

平成 29 年度 岡山大学大学院法務研究科
法学既修者入試 B 日程 試験問題

公 法 系（憲法）

解答上の注意

1. この問題冊子は、表紙を含め 2 枚である。
2. 配点は、50 点である。
3. 表裏に解答欄がある解答用紙は、1 枚が配布されている。
4. 解答用紙の受験番号欄に受験番号を算用数字で記入し、また試験科目欄に「公法系」と記入すること。なお、整理番号等その他の記入欄には記入しないこと。
5. 試験終了後、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ること。
6. 解答の際は、黒又は青のボールペンを使用すること。
7. 試験終了後、解答用紙と貸与した穴法を回収するので、指示があるまで席を立たないこと。
8. その他は、すべて監督者の指示に従うこと。

【問題】

宗教団体内部の紛争に対して裁判所の司法審査が及ぶかについて，司法権の観念及び限界に留意して，判例を示しつつ論じなさい。

《公法系問題 以上》

【出題意図】

問題

本問は、宗教団体内部の紛争に対する司法審査の可否という基本的な論点について問うことで、判例の理解を含めて、司法権の観念及び限界に関する基礎的な知識の有無を測ることを目的としていた。